

中学部



色分け プットイン

効果

- ・ストロー部分を、容器の入り口に入れやすいように持ち、生徒によっては、色を確認してから入れている姿や、容器の入り口部分をよく見てストローを入れている生徒もいる。

使い方

- ・取り外しができる容器を使用しているため、1色だけにし、容器の入り口部分をよく見てストローを入れたり、2, 3色の色分け課題として使用している。



棒とペットボトル

効果

- ・棒をペットボトルに落とし、入れると反響音が出る。ペットボトルを振るとカラカラ音がする。これが動機づけとなって楽しく遊びながらプットイン課題に取り組むことができる。
- ・目と手の協応性が向上する。

使い方

- ・棒を一本ずつつまみ、ペットボトルに入れる。ペットボトルの口の広さは2段階になっている。
 - ①キャップなし
 - ②キャップ付き
- ・教師の補助は徐々に減らす。
- ・はじめはペットボトルを抑えてあげる。
- ・棒は一本一本手渡すことから始める。



仲間分け

効果

- ・概念化
- ・友達の活動に注目

使い方

- ・文字チップを貼ってから、イラストチップを一つずつ渡し、「どっち？」ときく。
- ・生徒の実態に応じてイラストを答えてもらうこともある。
- ・正しく貼れたらピンポン、拍手。



ストローの袋詰め

効果

- ・赤、青、白の3色のストローをそれぞれ弁別することで、注視する力を身に着ける。
- ・具体的に操作して数量の概念を身に着ける。

使い方

- ①袋から数字と色シールが貼ってあるカードを取り出す。
- ②カードの色と同じすとりー、同じ数だけ袋詰めする。
- ③袋詰めした袋を所定の場所へ入れる。



はさみの使い方のプリント

効果

- ・スムーズにはさみを使えるようになる。

使い方

- ・鋏を使って、赤の線を切っていく。



手指の巧緻性の向上

効果

- ・指先の感覚を養う。
- ・色の認識、色の類別
- ・色の段階分け
- ・数の概念を理解する。

使い方

- ・はじめは指でつまんで指でできたらトング、お箸へとステップアップする。